



# 中央農業高校 校長室だより 5月号

— 命はぐくむ学びの風景 —

神奈川県立中央農業高等学校 校長 岩崎秀太

## 「学校生活が本格的に動き出した5月」

新年度がスタートして1か月が過ぎ、校内ではさまざまな行事が行われました。新入生も少しずつ高校生活に慣れ、学習や部活動、学校行事に意欲的に取り組む姿が見られるようになりました。

5月1日には、生徒会総会と農業クラブ総会が開催されました。生徒会活動や農業クラブ活動の方針や計画について、生徒自らが主体的に考え、話し合う貴重な機会となりました。また同日には身体計測も行われ、生徒たちは自らの成長を確認していました。

5月9日にはPTA総会を開催しました。ご多用の中、多くの保護者の皆様にご参加いただき、学校の教育活動へのご理解とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。PTA活動は学校と家庭をつなぐ大切な役割を担っています。今後ともよろしく願いいたします。



5月13日から15日までは中間試験が実施されました。特に1年生にとっては高校入学後初めての定期試験となりました。試験前には放課後に教室や図書室で勉強する姿も見られ、高校での学習に真剣に向き合う様子が印象的でした。試験の結果だけでなく、計画的に学習する習慣を身につけることが今後の成長につながります。

5月16日には、2年生保護者を対象とした修学旅行説明会を実施しました。今年度の修学旅行は和歌山・大阪方面で実施する予定です。和歌山県では民泊体験を行い、地域の方々との交流や地域文化に触れる貴重な学びの機会となります。また、5月23日には1年生保護者会も開催し、多くの保護者の皆様にご参加いただきました。

5月29日に開催された体育祭につきましては、別途「体育祭特集号」でご紹介しました。生徒たちが全力で競技に取り組み、仲間と協力しながら絆を深める素晴らしい一日となりました。

5月は学習、学校行事、保護者との連携など、学校生活が本格的に動き出した一か月でした。6月には創立120周年記念式典や各種発表会、部活動の大会など、多くの行事が予定されています。生徒一人ひとりが充実した学校生活を送り、それぞれの目標に向かって成長できるよう、教職員一同支援してまいります。

「命はぐくむ」の理念のもと、生徒一人ひとりの成長を支えてまいります。

神奈川県立中央農業高等学校